

発行／菅島の未来を考える会

〒517-0004 三重県鳥羽市菅島町305

mail : info@sugashima.net
HP : <https://sugashima.net>



この冊子は一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団「住まいとコミュニティ活動助成」を受けて作成しています

鳥羽マリンターミナルから市営定期船で約13分です。



菅島
住んでみよ?



移住でみつける新しい出会い

菅島は三重県鳥羽市沖伊勢湾口に位置する小さな島です。
地域全体が「ひとつの家族」で、みんながみんな、顔見知り。

子育て、暮らし、産業・仕事、みんなで支えあって未来を創っています。



菅島小学校

菅島小学校では少人数・複式学級という特徴を活かし、一人ひとりの「個に応じた指導」に努め、学力や学習意欲の向上を図っています。道徳の教科書にも取り上げられた「島っ子ガイド」を通じて、コミュニケーション能力を高め、ふるさとを愛し人を大切に想う心を育てています。

菅島小学校の取り組み

- ★菅島の漁業を盛り上げよう!!
藻場再生、稚魚放流、魚食体験、わかめ種付けなど
- ★行事や祭りを盛り上げよう!!
しろんご祭り、天王祭、盆踊りなど
- ★親と子供のふれあいも大切に!!
PTA行事の一環として、親子ふれあい活動があります



菅島保育所

菅島の子どもたちを育む拠点である菅島保育所は働く家族の大きな支えとして菅島で最も大切な施設のひとつとなっています。菅島では島民みんなで子ども一人を育てます。家族や地域の愛に囲まれ、四季折々の大自然に触れられる環境が、子どもたちを心豊かに育てます。

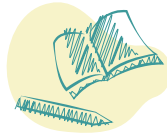


子育てサロン(未就学児と保護者の集まり)

「菅島子育てサロン」は未就学児を持つお母さんたちの憩いの場所です。昔と違い、今はほとんど全てのお母さんが島外の出身です。子育てや地域に関する情報交換をしながら交流を図っています。サロンは毎週水曜日に開催されています。



子どもの医療費助成等、行政の子育て支援については鳥羽市のWEBページをご覧ください。



あ

る

し

交通

鳥羽(本土)へのアクセス

菅島港から鳥羽港(鳥羽マリンターミナル)までは鳥羽市営定期船で約13分(高速船乗船時)です。便数については、菅島発(鳥羽行)は1日10便、鳥羽発(菅島行)は1日8便(2020年12月現在)となっています。

島外での移動

多くの家庭は島外(本土)での買物、レジャー等のために本土側の月極駐車場で自家用車を所有しています。

医療

鳥羽市立菅島診療所

島内の医療施設として鳥羽市立菅島診療所があります。診療時間は平日の9:00~12:00、13:30~17:00で休診日は土日祝日と水曜日の午後です。

救急医療

救急の場合、本土の総合病院等へ船舶やドクターヘリによる緊急搬送できる態勢が整っています。

商店

島内での買物

島内には3つの商店があり、食料品や日用品を購入することができます。近年では自宅まで配送していただけるネットショップ、ネットスーパーの利用も増加しています。

飲食店

島内には飲食ができる食堂(喫茶・軽食)、居酒屋、スナック、お弁当屋等があります。営業時間、定休日等は各店舗にお問い合わせください。



祭り・行事

しろんご祭り

大漁・豊漁と海上安全を願う伊勢志摩を代表する海女の祭りです。近年では新暦7月11日に近い土曜日に開催されています。

弓祭り

古例祭として古くから伝わる大漁・豊漁を祈願する祭りです。近年では新暦1月17日に近い土曜日に開催されています。

天王祭

鳥羽志摩の各地において斎行されている祭典です。この日は島中が日待ち(休業)となり、夜は盛大な余興が行われます。



産



業

海藻養殖・加工

黒のりやワカメの養殖などが盛んに行われています。現在では黒のり加工場も新しく建設され、また近年注目されるようになったアカモクの加工場も立ち上がりました。

海女漁

夏の間に10日間程度の漁解禁日が設けられています。

一本釣り漁・刺し網漁

古くから一本釣り漁が行われてきました。アジ、サワラ、カツオ、ヨコワなどを釣ります。また刺し網漁は9月中旬から5月までの間に行われ、主に伊勢エビを獲っています。

